

# 平成25年度 九州クルーズ振興協議会総会



「飛鳥Ⅱ」(郵船クルーズ(株))



「にっぽん丸」(商船三井客船(株))

日時: 平成25年6月10日(月) 13時30分～

場所: 福岡合同庁舎新館7階 九州運輸局海技試験場



## 九州クルーズ振興協議会

# 議題(1) 平成24年度 事業報告

## 1. セミナー及び見学会の開催

### ① (財)九州運輸振興センターとの共催によりクルーズセミナー開催

- ・テーマ：クルーズ客船観光の特性と寄港地の魅力度評価の試み
- ・講師：(一財)国際臨海開発研究センター 研究主幹 柴崎隆一氏
- ・日時：平成24年6月4日 14:00~15:30
- ・会場：九州運輸局海技試験場

国内主要港におけるクルーズ客船の動向の紹介及びクルーズ客船の寄港地における自然・歴史・文化・レジャーの各項目を評価基準とした寄港地の魅力に関する評価法についての講演。



講演中のセミナー会場



参加者は140名

### ② 「飛鳥Ⅱ」船内見学会開催

郵船クルーズ(株)の協力及び福岡市との共催により、飛鳥Ⅱの船内見学会を開催、応募者約2200名から選ばれた福岡市民100名が参加。

- ・日時：平成24年10月11日  
13:00~14:30
- ・場所：博多港中央埠頭
- ・参加者：福岡市民100名

博多港停泊中の飛鳥Ⅱ



見学風景(ピスタラウンジ)



見学風景(シーホースプール)

③ 「飛鳥Ⅱ」セミナー・船内見学会開催

郵船クルーズ（株）の協力及び日本外航客船協会、鹿児島県との共催により、飛鳥Ⅱにおいて、クルーズセミナー及び船内見学会を開催、2000名以上の応募者から選ばれた鹿児島県民150名と関係者50名が参加。

- ・日 時：平成25年3月25日 14:00~16:00
- ・場 所：マリポートかごしま
- ・参加者：鹿児島市民等200名
- ・セミナー：【テーマ】クルーズ旅行の楽しみ

【講 師】JTB九州 海外事業部 クルーズ販売課長 中島秀二氏



マリポートかごしまの「飛鳥Ⅱ」



乗船中の見学者



クルーズセミナーの様子

**2. クルーズ行事の協賛**

①九州フライ（レール）＆クルーズへの協賛

○商船三井客船(株)実施のフライ（レール）＆クルーズ

実施時期：平成24年10月4日～11日

Aコース 鹿児島～与論島～奄美大島～鹿児島

10月4日（木）～7日（日）、277名（内九州156名）乗船

Bコース 博多～種子島・屋久島～喜界島～博多

10月8日（月・祝）～11日（木）、270名（内九州162名）乗船







10月8日：協議会から花束贈呈



和太鼓の演奏



博多港を出航する「にっぽん丸」

## ②クルーズ船の歓送迎

「ボイジャー・オブ・ザ・シーズ (137,726 トン)」 歓迎式典

日 時：平成24年6月21日 8：30～9：00

場 所：博多港中央埠頭 ウェルカムゲート内

参加者：田中会長、玉木九州運輸局長、小川福岡県知事、高島福岡市長他  
船長、機関長、ホテルディレクター、クルーズディレクター



ボイジャー・オブ・ザ・シーズ博多港に初寄港



田中会長から記念品贈呈



入港歓迎式典参加者（左端：田中会長）、



九州クルーズ振興協議会から  
贈呈した博多人形

### ③クルーズ行事の後援

門司港ポート天国（北九州港振興協会主催）

開催期間：平成24年7月15日（日）9：00～15：00

場 所：北九州市門司港レトロ地区（旧門司税関）

支援内容：海の情報コーナーでのパネル展示及び協議会作成の「クルーズ船旅の魅力」  
ほかクルーズ関係のパンフレットを配布

来場者数：5,661名



「海の情報コーナー」案内板



クルーズ関係のパンフレット



海の情報コーナー・クルーズ船パネル展



## 3. インバウンド部会

### ①開催状況

第3回 平成24年4月23日（月）

第4回 平成24年6月4日（月）

第5回 平成24年7月10日（火）

第6回 平成24年10月16日（火）

### ②主な活動状況

○九州の寄港地の魅力発信

九州としてどのようなプロモーションを行うべきかについて意見交換・集約を実施。



第3回インバウンド部会

24年度におけるクルーズコンベンションの出展先について意見交換を実施し、「オールアジア・クルーズ・コンベンション2012（上海）」への出展を決めた。

#### ○入国審査の迅速化・円滑化

近年問題になっている入国審査の迅速化に関して、関係自治体と福岡入国管理局との意見交換、情報交換、要請等を行った。具体的な内容としては、新しい入国審査のシステムが取り上げられた。

#### ③オールアジア・クルーズ・コンベンション2012出展概要

開催期間：平成24年9月25日（火）～28日（金）

場 所：上海国際クルーズターミナル

参加者：九州運輸局、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、福岡市、  
九州観光推進機構、 合計24名

概 要：

- ・九州ブースの出展を支援し、九州各港の寄港地としての魅力をPRした。
- ・集客とPRのため酒パーティー実施、船社幹部など約50人が参加。
- ・クルーズ船社2社（ロイヤルカリビアン社、コスタ社）、旅行会社4社を訪問。
- ・会場全体で40程度のブース出展があり、日本関係では、九州の他に日韓海峡沿岸広域観光協議会、沖縄県等のブースがあった。



九州ブース全景



酒パーティー（9月27日）



#### 4. その他

##### ○瀬戸内クルーズセミナーへの参加

セミナー主催者からの依頼により、当協議会会員への周知及び関係自治体等への参加要請を実施。



主 催：「平清盛」瀬戸内連携推進会議、

共 催：中国地方クルーズ振興協議会、関西クルーズ振興協議会

日 時：平成24年10月10日 14:00~17:00

会 場：中国運輸局海技試験場

参加者：瀬戸内地域の国の機関・関係自治体及び観光関係者等120名

(当協議会会員) 大分県、宮崎県、北九州市、北九州港振興協会、名瀬港運(株)、  
九州地方整備局、九州運輸局

目 的：クルーズ船の寄港を希望する地域・関係者が集まり、クルーズ船寄港による地  
域活性化について課題を共有し、解決の方向性を探る。

概 要：

- ・大型船による瀬戸内クルーズの誘致、小型旅客船によるモニタークルーズ、瀬戸内地域の観光活性化等の取組に関するセミナー。
- ・講演 ①客船クルーズの時代が幕を開ける、  
②船客・船社が寄港地に求めるもの
- ・パネルディスカッション【テーマ：クルーズによる地域活性化】



セミナー会場



パネルディスカッションの様子